

基本計画	5	施策番号	42	総合戦略		予算科目	6	1	3	産業振興部農林課	
事務事業名	遊休農地活用支援								説明書ページ	235	
		事業費	国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源	
予算	令和2年度(2020)	8,645			3,800					4,845	
	令和元年度(2019)	8,537			3,800					4,737	
	対前年	108			0					108	
平成30年度決算(2018)		10,072								10,072	
		事業費+職員費	職員費		会計年度任用職員(専門職)		会計年度任用職員(アシスタント職)		~の計	・は事業費に含む	
	令和2年度(2020)	20,495	1.5人	11,850					11,850		
	令和元年度(2019)	23,357	1.9人	14,820					14,820		

遊休農地の活用を推進するため、遊休農地を再生し、農業生産活動の再開に必要な整備費用の一部を補助するとともに、「はちおうじ農業塾」において農業研修を行い、農家の人手不足を補うための農作業受託制度の担い手を育成する。また、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、新規青年就農者に対して経営確立を支援する資金を交付する。

- |               |  |
|---------------|--|
| 1 農家開設型農園開設整備 | 500  |
| 農家開設型農園補助金    | 500  |
| 補助対象          | 農業体験農園又は農家直営農園の開設に必要な水道・簡易トイレ・農機具庫・耕うん機・刈払い機等の整備費用 |
| 補助率           | 1/2(限度額 50万円)                                      |
| 2 新規青年就農者への支援 | 3,000  |
| 農業次世代人材投資資金   | 3,000  |
| 交付額           | 1人当たり150万円(最長5年間)                                  |
| 3 はちおうじ農業塾    | 4,345  |
| 主な経費          |  |
| 農業研修委託料       | 1,854  |
| 草刈委託料         | 1,155  |
| 土地借上料         | 9,411.86㎡(大谷町906ほか(都有地)) 1,017                     |
| 4 遊休農地再生      | 800  |
| 農地再生事業補助金     | 800  |
| 補助対象          | 樹木の伐採・抜根などの障害物除去、深耕、整地、遊休農地の利活用を図るうえで必要な費用         |
| 補助率           | 1/2以内(補助限度額 10a当たり40万円)                            |

**【事業効果】**

- ・ 新規青年就農者への支援による就農人材の確保・定着
- ・ はちおうじ農業塾で農家の農作業を支援できる人材を育成することによる担い手不足の解消

参考 認定農業者数  
令和元年度(2019年度)末 110経営体  
令和4年度(2022年度)末 130経営体(「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	5	施策番号	42	総合戦略		予算科目	6	1	3	産業振興部農林課	
事務事業名	(充)農業環境の整備								説明書ページ	235	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和2年度(2020)	43,777		26,879		1	16,897				
	令和元年度(2019)	85,516		47,955		1	37,560				
	対前年	41,739		21,076		0	20,663				
平成30年度決算(2018)	90,026		58,326		2,341	29,359					
	事業費+職員費	職員費	会計年度任用職員(専門職)	会計年度任用職員(アシスタント職)	~の計		.は事業費に含む				
令和2年度(2020)	55,627	1.5人 11,850			11,850						
令和元年度(2019)	98,776	1.7人 13,260			13,260						

環境に配慮した都市型農業を推進するため、環境保全型の農業用資材購入費の一部を補助するほか、企業型農業経営の育成を目的に、農業用機械等の導入経費の一部を補助する。また、都市農地の保全を図るため、農家が行う防災兼用農業用井戸等の整備費の一部を補助する。本年度は、「八王子市農業振興計画」を効果的、効率的に推進するため、農業地としての将来像などを明確にする人・農地プランの策定を行う。

- 1 環境保全型農業推進 700
  - 環境保全型農業推進事業費補助金 700
    - 補助対象 環境保全型資材(防草シート、防虫ネット等)及び有機質肥料等の購入経費
    - 補助率 1/2以内
  
- 2 農業環境整備 43,077
  - 都市農業経営推進対策 19,731
    - 都市農業活性化支援事業費補助金 19,731
      - 補助対象 農業用機械(椎茸植菌ロボット、保冷库等)の導入経費
      - 負担割合 全体経費 26,309 (都2/4 13,154 市1/4 6,577 農家1/4 6,578)
  - 都市農地保全 16,012
    - 都市農地保全支援プロジェクト補助金 16,012
      - 補助対象 農地保全のための施設(防災兼用農業用井戸等)の整備費
      - 負担割合 全体経費 18,300 (都6/8 13,725 市1/8 2,287 農家1/8 2,288)
- (新)人・農地プランの策定 48
  - 公表時期 令和3年(2021年)3月

人・農地プラン

農業者が話し合いに基づき、地域農業における中心経営体、地域における農業の将来のあり方などを明確化したもの

- < 小比企灌水設備等の整備 23,447 > < 都市農業活性化支援事業費補助金 13,654 >
  - 整備終了による皆減 申請見込みによる減
  
- < 関連事業 >
  - 農作物獣害防止対策 15,612
    - 有害鳥獣追い払い・駆除委託料 10,516
  - (仮称)獣害対策課の設置

【事業効果】

- ・ 農業環境を整備することによる農業経営の安定化及び農業生産意欲の向上
- ・ 都市農地保全支援プロジェクト補助金を活用した農地保全のための施設の整備により、農地が持つ防災や環境保全などの多面的機能を発揮
- ・ 人・農地プランの策定で明確化する将来のあり方による地域特性を活かした農業振興の実現

基本計画	5	施策番号	42	総合戦略		予算科目	6	2	1	産業振興部農林課	
事務事業名	(充) 民有林振興								説明書ページ	237	
		事業費	国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源	
予算	令和2年度 (2020)	15,235			3,937				1	11,297	
	令和元年度 (2019)	5,735			1,600				1	4,134	
	対前年	9,500			2,337				0	7,163	
平成30年度決算 (2018)		3,019								3,019	
		事業費 + 職員費	職員費		会計年度任用職員 (専門職)		会計年度任用職員 (アシスタント職)		~ の計		
令和2年度 (2020)		21,555	0.8人	6,320					6,320	・ は 事業費に含む	
令和元年度 (2019)		13,535	1.0人	7,800					7,800		

森林資源確保や林業経営安定化等、森林の多面的機能の保全を図るため、木材PRイベントの実施や多摩産材製品の作製により木材利用を促進するほか、林道の維持管理を行う。  
 本年度は、森林・林業の活性化及び森林の多面的機能の保全に繋げるため、所有者の意向に沿った適切な森林経営管理に向けて、経営管理されていない森林の調査・分析を行う。

1 民有林振興	12,315
主な経費	
多摩産材製材委託料	4,398
作製物	
ベンチ(道の駅八王子滝山)	
案内所カウンター、パーテーション、会議用テーブル・椅子等	
((公社)八王子市観光コンベンション協会、新産業開発・交流プラザ)	
(新) 森林経営管理状況調査・分析委託料	6,880
スケジュール	
令和2年度(2020年度)	経営管理が行われていない森林の調査・分析と所有者の特定
令和3・4年度	経営管理意向調査
(2021・2022年度)	
令和5年度(2023年度)	所有者・林業者・市との連携による経営管理
2 森林クラウドシステムの活用	300
森林クラウドシステム使用料	300
3 林道維持管理	2,350
主な経費	
林道維持管理委託料	1,811

**【事業効果】**

- ・ 多摩産材利用(P R)による、多摩地域の森林の適切な整備・保全及び地域材を利用する産業の活性化
- ・ 荒廃した山林の減少による環境保全と防災
- ・ 林地台帳活用による、伐採・造林の推進や災害復旧工事等の円滑化
- ・ 効率的な間伐等による、森林の健全化や地域の雇用創出